

報道関係者各位

脱石油 100% 「CO₂プラスチック」 第2弾 ～土に・地球に・自然に還る～

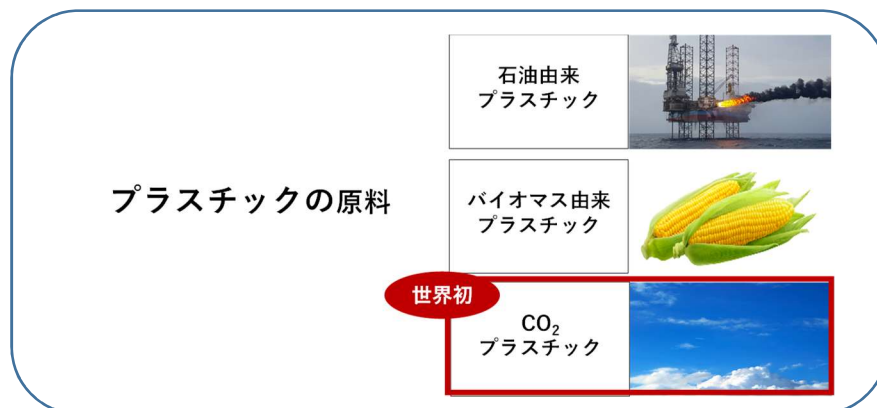
地球の未来にやさしい 生分解性プラスチック「CO₂ポリ乳酸」誕生

東大発ベンチャー 株式会社 CO2 資源化研究所(本社：東京都港区、代表取締役／農学博士 湯川英明)は、世界で初めて CO₂からの乳酸生成の技術確立に成功しました。

この技術に関する基本特許は近日登録されることから、生分解性プラスチック「CO₂ポリ乳酸」の早期工業化へ向け注力します。

プラスチックは、石油由来が主流であり、一部バイオマス（とうもろこし、サトウキビ等）からの生産が行われています。これに対し当社は、CO₂を原料とするプラスチックの開発を進めています。

この「CO₂ポリ乳酸」は、先に発表した CO₂ポリエチレンに続く、脱石油 100% 「CO₂プラスチック」第2弾です。



ポリ乳酸とは、石油由来プラスチックの代替品として食品トレー、外食産業でのディスプレイ食器等一般消費者向けの商品として期待されている生分解性プラスチックです。現在原料のほとんどが、とうもろこしです。

「CO₂ポリ乳酸」は、100%脱石油で、究極のサステイナブル原料である CO₂から製造するもので、各方面から期待されています。

なお、CO₂を原料とするプラスチックをはじめとする当社化学品群は、CO₂を食べて育つ UCDI 水素菌より製造します。

バイオジェット燃料製造特許 http://www.co2.co.jp/pdf/20190227_UCDI_release.pdf

「CO₂ポリエチレン」製造特許 http://www.co2.co.jp/pdf/20190530_UCDI_release.pdf

■期待されているポリ乳酸の用途

食品トレー（惣菜、鮮魚、精肉用等）、食器（リターナブル食器、簡易食器具）

パソコン・携帯端末等の筐体、包装資材（エアークッキング等）、インキ・接着剤

土木資材、繊維・不織布製品、事務用品・雑貨 他

【会社概要】

社 名 :株式会社 CO2 資源化研究所 <http://www.co2.co.jp>

設 立 : 2015年8月12日

資本金/資本準備金 : 1億6,290万円

本 社 : 東京都港区芝 5-13-15 芝三田森ビル6階

研究拠点 : 本郷リサーチセンター 東京都文京区弥生 2-11-16 東京大学工学部 12号館4階

事業分野 : 当社は、CO₂(二酸化炭素)を栄養源として、24時間で1個体が1600万個に増殖する「UCDI水素菌」を核に、革新的なバイオ技術を高度に利用し、研究開発と産業化を進めています。①Biofeeds(水産養殖などの飼料用動物性たんぱく素材)②高機能プロテイン③バイオジェット燃料④化学品(生分解性プラスチック等)の4事業分野において食糧問題解決と脱石油社会の実現に向けて、研究開発と産業化を進めています。



経 営 陣 : 代表取締役社長 湯川 英明 取締役 湯川 智子 執行役員 前田 浩 執行役員 別府 節子

顧 問 : 最高顧問 兒玉 徹 (東京大学名誉教授)

特別顧問 永井 和夫 (東京工業大学名誉教授)

高瀬 光徳 (元 森永乳業株式会社常務取締役)

芳賀 正明 (元 日本航空株式会社常務取締役)

Science Adviser, F. Blaine Metting, Jr., Ph.D.

Consultant in Microbial Biotechnology & Carbon Sequestration

Business Strategy Advisor, Dr. Alain Vertès

Managing Director at NxR Biotechnologies

本件に関するお問い合わせ先

株式会社 CO2 資源化研究所

電話 : (03)6435-1150 FAX : (03)6435-1188

Email : info@co2.co.jp 担当 : 別府 (べっふ)